



平成 30 年、第 7 回 講演会・食事会報告書

日時：平成 30 年 7 月 6 日(金)

アンケート結果の報告・講演会：

場所：新所沢公民館、学習室 3 号

時間：10 時 00 分～12 時 15 分

食事会

場所：ダイニングレストラン・ロゼ

時間：12 時 30 分～14 時 45 分

講演会詳細：

- ①『歴史にみる日本人の魂(ところ)の変遷』
(45 分) ……講演者：西脇様
- ②『私と絵馬の世界』(30 分)
……講演者：原様
- ③『マンホール蓋』(30 分)
……講演者：山本様

講演者からの一言(西脇さん)

私が懸念しているのは「日本人のところの変遷」の向かう先です。まことしやかに誤魔化す風潮の蔓延が、良心を麻痺させしめては、日本人全体の魂(ところ)を次第に歪曲していくのです。私がこの講演で、仁、義、礼、智、信や武士道を持ち出したのは、人間社会で大切なもの義(利に毒されない正義感)と信(誠実、信頼)を強調したかったからです。

今日、政界の中枢にある人は、「名」をもっと重んじるべきと考えます。

時間の関係で、太宰の「走れメロス」、乃木希典自刃と鷗外の「阿部一族」に言及できませんでしたが、皆様に少しでもご理解いただけたならば、うれしく思います。

講演者からの一言(原さん)

本番対応での打合せ不足(絵合わせ・照明・音声など)と予習不足がありましたでしたが終了しました。お世話に成りました。

講演者からの一言(山本さん)

色々なマンホール蓋があることを分かって頂けたでしょうか、これからも路上でマンホール蓋を見ついたら立ち止まって写真を撮るかも知れませんが、その間、しばしのご容赦をお願いします。所沢市のマンホール蓋のデザインが統一されて行くことを期待しています。

参加者のコメント

とても有意義な一日でした。

西脇さんの知識の豊富なことに感心しました。今まで知らなかった事をたくさん学ぶことができました。

原さんの絵馬もいろいろな大きさや絵そして身近にもたくさんあることが分かりました、本物が見たくなりました。

山本さんのマンホールの蓋は意識して見たことがありませんでした、所沢にもたくさんあることが分かりました。帰りに意識して見ました。

また誕生日をみなさんで祝ってくださって思い出に残る誕生日でした。

ありがとうございました。



講演された 3 人の方々

参加者のコメント

半年ぶりに例会に参加して、お元気な皆様のお顔を拝見できてうれしく思います。西脇さんのお話は大変興味深く拝聴しました。大変多くのもも読まれていて、自分の読書が如何に雑で乱読であるかを痛感しました。昼食はとても美味しく楽しく頂きました。有り難う御座いました。

参加者のコメント

講演会と食事会に参加させて頂き楽しく充実した一日を過ごすことができました。講演会では、お三方の講演者三者三様のお人柄が反映された素敵なお話に深く感銘いたしました。そして、食事会においては、美味しいお料理に舌鼓をうちながら話に花が咲き、又、バースデーサプライズもあり、和気藹藹とコミュニケーションを図る事が出来ました。お世話いただき誠にありがとうございました。

例会は講演会をメインに構成してみました。3 人の方に依頼して快諾を得て実施の運びとなりましたが、原さんとの事前打ち合わせが不備で、原さんには多大な迷惑をお掛けしましたことを反省しています。今回のような座学があれば詰めを十分に行いたいと思います。食事会では実行委員の機転で誕生日の方を確認したところ、該当者があり、バースデーサプライズもあり大いに盛り上がった食事会となり、今回も無事終了しました。皆様ありがとうございました。 記：居田



講演会スナップ(1)



講演会スナップ(2)